

# サイチヨPRESS

## 「第8回 ごみ減量検定」特集号！

毎年多くの皆さまからご参加いただいている「ごみ減量検定」を今年も実施します。問題に答えてごみ減量知識を試してみませんか？18問以上正解した方には、合格者として「ごみ減量マスター認定証」をお送りします。また、合格者の中から抽選で3,000名様に記念品として「サイチヨオリジナルブランケット」を進呈します。



### 解答提出方法

- ①市ホームページの「かんたん申込み」から解答を入力し送信する。 ※「ごみ減量検定」で検索してください。  
ホームページURL : <http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/keihatsu/h28kentei.html>
- ②「解答用紙」を切り取り、受付場所にある回収箱に入れる（出張所は窓口へ提出する）。  

受付場所	受付時間
区役所区民生活課（回収箱）・出張所（窓口）	午前8時30分～午後5時30分（土・日を除く）
新潟市資源再生センターエコープラザ（回収箱）	午前9時～午後5時（休館日（月曜日）を除く）
アクアパークにいがた（回収箱）	午前10時～午後10時（休館日（水曜日）を除く）
- ③「解答用紙」を切り取り、ハガキ裏面に貼り付け郵送する。 ※郵送料金は個人のご負担をお願いします。  
郵送先：『〒951-8550 新潟市役所廃棄物政策課 宛』（住所の記載は不要です）



提出締切：平成29年2月6日（月）【当日消印有効】（かんたん申込みの受付は6日23:59まで）

### 注意事項

- ・解答を受け付けた旨の連絡は行いません。
- ・検定問題の解答、採点結果に関するお問い合わせは受け付けません。
- ・合格者及び記念品の抽選結果の発表は、認定証・記念品の発送をもってかえさせていただきます。（3月下旬までに順次発送します）
- ・応募は1人1回までです（重複応募があった場合は無効とします）。

正解は2月26日（日）発行予定のサイチヨプレスに掲載！

### ごみ減量検定問題

#### ●分け方・出し方に関する問題

「サイチヨプレス」や「ごみ分別百科事典」にヒントがあります！いずれも区役所区民生活課で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

#### 問題1 「飲食用・化粧品びん」の正しい出し方は？

1. ポリ袋から出してコンテナに入れる
2. キャップをつけたまま出す
3. 中身が入ったまま出す
4. ゴムでしばって出す

#### 問題2 「プラマーク容器包装」の正しい出し方は？

1. 二重袋（袋の中にさらに小袋を入れる）にして出す
2. 中身の見えない黒色のポリ袋に入れて出す
3. プラスチック製のおもちゃを出す
4. プラマークを確認し、マークのあるものを出す

#### 問題3 「特定5品目」の日に捨てるのは「乾電池類」「蛍光管」「水銀体温計」「ライター」のほかあと一つは？

1. 缶詰
2. 割れたガラスコップ
3. スプレー缶類
4. LED電球

#### 問題4 一斗缶の正しい分別区分は？

1. 飲食用缶
2. 飲食用・化粧品びん
3. 燃やさないごみ（巻広域の一部は普通ごみ）
4. 特定5品目

#### 問題5 「古紙類」の出し方として、間違っているのは？

1. 新聞紙・雑誌・段ボールを一緒にしばって出す
2. 段ボールは、宅配伝票を取り除いてから出す
3. 紙パックは水洗いして切り開き、乾燥させてからひもでしばって出す
4. ひも結束が困難な雑がみは、無色透明・半透明のポリ袋に入れて出す

★ヒント：ごみ分別百科事典 P.11～12

#### 問題6 「燃やさないごみ」として出せないものは？

1. トースター
2. フライパン
3. 炊飯器
4. 石油ストーブ

★ヒント：ごみ分別百科事典 P.19

#### 問題7 「粗大ごみ」の正しい出し方は？

1. 粗大ごみ受付センターに収集の申し込みをする
2. 「粗大ごみ」の日にごみ集積場に出す
3. 市のコールセンターに収集の申し込みをする
4. 各区の区民生活課に収集の申し込みをする

★ヒント：下の記事

#### ●市のごみ政策に関する問題

#### 問題8 平成28年11月1日から平成29年1月31日までの3か月間、ごみ集積場での「特定5品目」の収集とは別に、市内の薬局や区役所・出張所の窓口で回収しているものは？

1. 古紙類
2. 水銀体温計
3. スマートフォン
4. 電子体温計

★ヒント：サイチヨプレス vol.34

#### 問題9 市の回収拠点へ出された資源のゆくえとして間違っているのは？

1. 廃天ぷら油は、軽油の代替燃料にリサイクルされる
2. ペットボトルは、プラスチック製品の材料にリサイクルされる
3. 使用済小型家電の回収拠点に出された携帯電話は、そのままの形で携帯電話として再使用される
4. 古着は、海外で古着として再使用される

★ヒント：使用済小型家電は、写真のように細かく選別・分解されます。

### 第8回 ごみ減量検定 解答用紙

正解だと思う番号を一つ〇で囲んでください。

問題1:	1	2	3	4	問題11:	1	2	3	4
問題2:	1	2	3	4	問題12:	1	2	3	4
問題3:	1	2	3	4	問題13:	1	2	3	4
問題4:	1	2	3	4	問題14:	1	2	3	4
問題5:	1	2	3	4	問題15:	1	2	3	4
問題6:	1	2	3	4	問題16:	1	2	3	4
問題7:	1	2	3	4	問題17:	1	2	3	4
問題8:	1	2	3	4	問題18:	1	2	3	4
問題9:	1	2	3	4	問題19:	1	2	3	4
問題10:	1	2	3	4	問題20:	1	2	3	4

※住所・氏名・電話番号を必ず記入してください。記入いただいた情報は、認定証発送のほか、個人が特定できないかたちで統計情報として利用いたします。

住所：〒 \_\_\_\_\_

マンション・アパート名、部屋番号など \_\_\_\_\_

フリガナ 姓 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_ □男 □女

年齢：□9歳以下 □10代 □20代 □30代 □40代 □50代 □60代 □70歳以上

電話番号：( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

あなたが実践しているごみ減量の取り組みを教えてください。

裏面へ続く

【お願い】電話の掛け間違いが大変多くなっています。ご確認をお願いします。

粗大ごみ受付センター ☎025-290-5353

受付時間／月曜日～土曜日 午前9時～午後5時（祝休日及び12/29～1/3除く） ※FAX：025-290-5371 聴覚・音声・言語機能障がい等がある方専用